

関係各位

公益財団法人広島県スポーツ協会
広島県スポーツ少年団

第53回広島県スポーツ少年団バレーボール交歓大会
(小学生の部) 決勝大会について (通知)

このことについて組合せが別添のとおり決定し、下記のとおり行うこととなりましたので、選手・保護者等へ周知を十分に行い、内容等への理解を徹底させたうえでご参加ください。

記

- 1 期日 令和6年12月1日(日)
- 2 会場 マエダハウジング東区スポーツセンター
(広島市東区牛田新町一丁目8番3号)
- 3 競技運営について
 - (1) 決勝大会の日程は次のとおり
 - ア 8:30 臨時駐車場開場(テレビ中継車入場後)
 - イ 9:00 開館 2階入口から入場のこと。
 - ウ 9:15 監督・主将打ち合わせ 1階本部席前へ集合のこと。
 - エ 9:45 女子準々決勝戦
 - オ 10:45 男子 //
 - カ 12:00 男女準決勝戦
 - キ 13:30 女子決勝戦
 - ク 14:30 男子決勝戦
 - ケ 15:30 表彰式・閉会式
 - (2) 監督・コーチ・マネジャー・選手の変更は監督・主将打ち合わせの時に届け出た場合に限り認める。ただし、監督と選手はスポーツ少年団登録をしている者に限る。男女とも決勝大会に出場するチームの場合、監督・コーチ・マネジャーは男女のチームで異ならなければならない。
 - (3) ベンチには有効に登録された監督・コーチ・マネジャー各1人と選手12人以内の着席を認める。監督・コーチ・マネジャーはそれぞれ監、C、M章をつけること。
 - (4) ベンチに入る監督・コーチ・マネジャーの服装は統一されたものでなくてはならない。また、ベンチ役員は、その態度が観衆や多くのテレビ視聴者に納得してもらえるよう、各自十分配慮すること。
 - (5) 第1試合の記録員・線審・点示員、男女決勝戦の記録員・線審・点示員・ボールリトリバーは本部で用意するが、各コートの第2・3試合の記録員・線審・点示員計7人はそのコートの敗者チームにお願いする。
 - (6) 試合は3セットマッチとする。第1・2セットは21点制で、20対20の同点になった場合、また第3セットは15点制で、14対14の同点になった場合、競技は2点リードするまで続けられる。

大体育室	3コート
入口側からA, B, Cコートとする	
小体育室	1コート(Dコート)

- (7) 準決勝戦まではワンボールで行い、決勝戦はファイブボールシステムとする。決勝戦に出るチームの選手はプレーがデッドになったら、ボールを相手コートに入れることなく、味方のコート外にすばやく出すこと。なお、使用球は大会本部が準備する令和6年度公認球（男子＝ミカサボール、女子＝モルテンボール）とする。
- (8) プロトコールは広島県小学生バレーボール連盟主催の大会と同様とする。試合終了後は両チームの全選手がエンドラインに整列し、両チームの選手同士がネットをはさみ、お互いに握手をする。
- (9) 男女決勝戦のプロトコールはテレビ放映用に変更するので、当該チームは主催者の指示に従うこと。
- (10) 選手交代はすみやかに行き、遅れないようにすること。その際交代選手、被交代選手とも片手を高く上げること。
- (11) 各セットにおけるタイムアウトは30秒間以内。セット間は3分間とする。いずれもベンチで休息する。
- (12) テクニカルタイムアウトは、ベンチのエンドライン側で給水させ、必ず健康観察を行い、ベンチ前に集合させない。ベンチスタッフの給水もテクニカルタイムアウト、タイムアウト、セット間のみとする。

4 その他

- (1) 大体育室・小体育室のコート・フロア以外のすべての場所でのボールを使った練習は禁止する。
- (2) マエダハウジング東区スポーツセンターで最近、置引が多発していることから、各チームの所持品は盗難防止上、各チームで責任をもって保管すること。また、シューズの盗難事件もたびたび発生しているので、下足は下足箱へ入れずに各自がシューズ袋に入れて管理すること。
- (3) 応援幕はひもしばりで2階の手すりにとめること。ただし、各チーム1枚に限る。
- (4) 男子決勝戦終了後の館内の清掃及び用具の撤収作業は、当該チームが行う。
- (5) 大会役員・チーム用の駐車場は、マエダハウジング東区スポーツセンター臨時駐車場（普通車1日700円）を使用すること。
なお、大型バスは使用できない。
- (6) 館内は応援席も土足禁止なので、各自必ず上履きをもってきてもらうよう、代表指導者は団員を通じて保護者等へ周知徹底しておくこと。
- (7) スタンドのスペースは十分あるので、参加チームの控え場所はスタンドとする。ロビーにシートを敷き場所とりをしないこと。
- (8) ビデオカメラ等を使用する場合は、各自のバッテリーを用いること。また、バッテリーの充電等で館内の電源は使用しないこと。
- (9) 施設内はすべて禁煙である。喫煙は、施設外1カ所（総合屋内プール側）でしかできないことを指導者から保護者へ周知徹底しておくこと。
- (10) 上記以外の問い合わせは、竹本久男（携帯 090-1016-4039）まで。

最近の大会で、保護者や団員等により、運営に支障をきたしかねないような行動をとられるケースが多くみられます。

この大会は、青少年の健全育成を目的に実施しておりますので、責任者は保護者や団員等への一層の指導の徹底をお願いします。